

部活動の探究

SS部でも独自の研究も行き、様々な大会やコンテストに出場し、成果を収めている。



SS化学部
2017化学ネット
コンテスト
科学大臣賞



SS情報部
2016WRO世界
大会出場

探究力・科学的思考力・自己発信力の育成

3年 SS発展探究β



前半は、2年次の課題研究を継続し、英語でポスター発表を行う。後半は、課題解決型の実験やゼミによる高度な演習を行い、大学入試に対応する力を身につける。

探究活動で身につけた学びの精神を、あらゆる教科で実践する。単なる知識の詰め込みではなく、あくまで教科研究という意識をもって、高校学問の総仕上げを行う。

大学での研究へ



卒業



様々な体験学習によって、探究力・科学的思考力・自己発信力を育成する。

オーストラリア研修



アメリカ研修



東大・富大実習



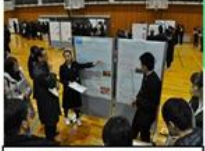
大学探訪



理数科学科

人文社会科学科

発展探究課題研究発表会



3学期に、一年間の研究の成果を発表する。ポスターセッションにより新たな疑問が生まれ、研究がさらに深まっていく。

三校合同課題研究発表会



本校、富山高校、高岡高校の三校による合同発表会は、三校の生徒が交流して意見を述べ合う貴重な機会となっている。

探究科学科の課題研究

課題研究は、探究的学習の中心であり、大学や企業とも連携を図りながら、充実した活動が展開されている。このような研究活動と、各教科の質の高い授業が融合することにより、将来の進路実現に向けた高度な学力が養われる。

2年 SS発展探究α



1年次のSS基幹探究で身につけた研究の手法や知識をもとに、自らテーマを設定し、発展的、教科横断的な内容の課題研究を進める。主体的・対話的で深い学びが実践される。

富山大学の教授による課題研究指導

各教科の授業

入学



<探究基礎Ⅰ>



様々な分野の文章（グラフ、表、データなどを含む）を読み、探究活動の根拠を為す「読み解く力（PISA型読解力）」を育成する。

<探究技術>



コンピュータやネットワークなどの情報技術を活用して、野外実習と連動しながらデータ処理を学び、「観察力」や「情報収集力・分析力」を育成する。

<探究基礎Ⅱ>



5教科によるユニット学習によって、重点的かつ横断的に学ぶ探究モジュール。探究活動の局面で求められる「課題発見力」「仮説設定力」「計画力・実証力」「考察力」「表現力」を育成する。

理数科学講演会
人文社会講演会
SSH教養講座



東京大学・富山大学・富山県立大学の教授による講演

1年 SS基幹探究

立山自然観察実習・能登臨海実習

